

【概要版】

自分の考えを明確にし、

進んで表現する意欲を高める探究的な学習の指導

— 「リサーチ活動」と「くらべっこシート」を学習に取り入れて —

長期研修員 長島 明美

研究の概要

本研究では、進んで表現する意欲を高める探究的な学習の指導について取り組んだ。「課題の設定」において、調べる根拠・理由を明確にするための「リサーチ活動」を、「情報の収集」「整理・分析」の過程において、目的や根拠・理由を明確にするための「くらべっこシート」を用いた活動の工夫を手だてとすることで、自分の考えを明確にし、進んで表現する意欲を高めることができたようにした。

学習指導要領 「改善の具体的事項」では

子どもたちの学ぶ意識や目的を明確にするための手だてをうつことが求められている

これまでの授業は・・・

学ぶ意義や目的意識が明確にされないままであった

児童の調べ学習と発表に対する意識



H22「群馬の子どもの基礎・基本習得状況調査」(社会)

群馬の子どもは、
調べる活動には関心があるものの、
発表する活動は消極的・・・

【協力校の実態】



でも・・・
調べたことをそのままの
せてしまったけれど、まと
めはこれでいいのかな？

これからの授業は・・・

自分の考えを明確にすることが大切！

【3つのポイント】

- 追究への根拠・理由を明確にする
- 目的を明確にとらえ自覚的に情報の収集を行う
- まとめ・表現のために選択したことの根拠・理由をもつ

目指す児童像

進んで表現する意欲のある児童

研究の概要

進んで表現する意欲のある児童

- ◆ 調べる根拠・理由が明確にできた
- ◆ 調べたことを伝えたいという意欲をもつことができた

- ◆ 調べる目的が明確にできた
- ◆ 必要な情報を自覚的に収集することができた

- ◆ まとめ・表現のために選択したことの根拠・理由を明確にできた

課題の設定

リサーチ活動

【課題としたこと】

課題の設定

課題としたこと

服をどうやって作っていたのか
布はいつ頃からあるのか
昔の針はどんな針だったのか
アクセサリーはどうだったのか
アクセサリーはどうやって身に付けていたのか

グループでの分析・まとめ

学級全体での意見交流

簡単なアンケートやインタビューの実施

【意見交流で出された意見の例】

記号	内容
!	木の皮だと思っている人がすごく多い 木の皮だとかんちがいしている人がいっぱいいた 動物の毛皮という人が少ない
?	旧石器時代に布はあったのか 草から服が作れるのか この時代の布はどういうものなのか
!!	本当は何を着ていたのか調べて教える [!]気付いたこと [?]疑問に思ったこと [!!!]その他感想やアドバイス

【アンケート結果の例】

旧石器時代の人々が着ていたと思う服			
A	葉っぱ	●●	D 草 ●
B	布	●●●●●●	E その他 ●
C	木の皮	●●●●●●	

旧石器時代の人たちはどんな服を着ていたと思いますか。

情報の収集

くらべっこシート① を取り入れた学習

第二次情報の収集

昔の布の材料と今の布の材料		【拡大版の例】
見出し	布の材料	気付いたこと・感想・疑問 「大麻」とは何か？調べてみたい。
見出し	布の材料(昔) ラムシ 大麻 イラクサ	布の材料(今) 絹 麻 木綿 ポリエステル ナイロン アクリル
見出し	布の材料 布について(昔) 縄文時代から作られていた ムシロのような編み方だった 手間がかかる	気付いたこと・感想・疑問 「ムシロ」とは何か？調べてみたい。
見出し	布はいつ頃からあるか	気付いたこと・感想・疑問 縄文遺跡に織物が発見されてこんな
見出し	弥生時代から織りはじめたといわれていた 縄文遺跡で植物せんいで編んだ布の断片が見つかった 織物に似たあとのある土器が発見されている 布の断片はわらや竹、つるなどで編んでいた 想像を膨らませて感じたこと	【第二次情報の収集のための課題の例】 「ムシロ」や「大麻」についてくわしく調べて写真も探そう

グループでの報告会

拡大版での整理・分析

第一次情報の収集

情報の収集の計画

【くらべっこシート①の例】

知りたいこと	調べたこと	資料名(本・インターネット)
課題 例: 石の性質	比較する対象A 例: 黒耀石	比較する対象B 例: サマカイト
	比較内容 例: 主な産地	比較内容 例: 主な産地
記録カード	記録カード	

整理・分析

くらべっこシート② を利用した活動

【ランキング決定シートの例】

ランキング決定シート

班のランキングタイトル

食べ物びっくり！ランキング！

順位	タイトル	理由	決定理由
1位	順位 1 タイトル 脳やこつずいまで食べていた！	理由 昔は、脳やこつずいも食べていた。今と昔の食べ物のちがいを伝えたいから。	やこつずいを食べていたとは知らなかった。そのことを伝えたい！やこつずいを食べたのがよかった。
2位	順位 1 タイトル 旧石器時代と今の漁業でとれる魚は同じ！	理由 今の漁業でとれる魚と、昔、採取していた魚は同じ。魚の旬は今と変わらず食べていたものの季節も変わらないことを伝えたいから。	の魚と同じもの食べていた。ぼくたちは、石器時代の人たちと同じものを食べている、ということがびっくりだった。

【ランキング話し合いシートの例】

順位	話し合いシート
あ	順位カード
い	順位カード
う	順位カード

【順位カードの例】

順位 1	タイトル 脳やこつずいまで食べていた！
理由	昔は、脳やこつずいも食べていた。今と昔の食べ物のちがいを伝えたいから。

グループでの話し合い

グループで投票

グループでの発表

個人のランキング 根拠・理由

まとめ

課題の設定 リサーチ活動



〇〇を知らない人たちに調べて分かったことを教えてあげたいな。
教えられるようにしっかり調べよう。

「リサーチ活動」を課題の設定の過程に取り入れたことで、調べる根拠・理由を明確にし、調べたことを伝えたいという意欲をもつことができました。



情報の収集 くらべっこシート① を取り入れた学習



比べることを決めると、調べることがはっきりしたよ。
整理したり、その後でグループのみんなに報告したりしたら足りないことが分かったので、もう少し調べることになりました。

「くらべっこシート①」と「記録カード」を取り入れた学習の場を情報の収集の過程に設定したことで、調べる目的を明確にし、まとめ・表現に必要な情報を自覚的に収集することができました。



整理・分析 くらべっこシート② を利用した活動



たくさんの調べたことの中から、伝えたいことをまとめるために必要なことを選び出したよ。
どうしてそれを選んだのか、理由も考えられました。

「くらべっこシート②」を取り入れた活動の場を整理・分析の過程に設定したことで、まとめ・表現のために必要な情報を選択し、選択したことの根拠・理由を明確にすることができました。

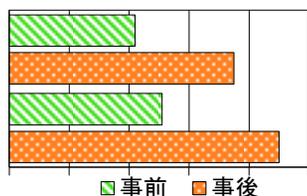


事前・事後のアンケートの結果から、調べることや発表することに対する児童の意欲が高まり、能動的になったことが分かりました。

あてはまると答えた児童の割合

0 20 40 60 80 100 %

情報を集めるときに、いくつかの方法を試しましたか
自分で考えたり、調べたりすることはできましたか

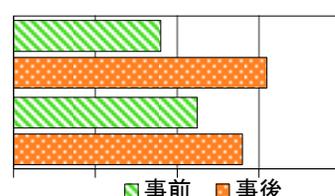


■ 事前 ■ 事後

あてはまると答えた児童の割合

0 20 40 60 80 %

自分の考えを分かりやすく伝える工夫をしましたか
発表は自信をもってすることができましたか



■ 事前 ■ 事後

成果と課題

成果

- 児童の進んで表現する意欲を上げていくためには探究の過程の「まとめ・表現」以前の「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」の過程において、自分の考えをもって学習に取り組めるようにすることが重要であることが明らかとなりました。

課題

- さらなる進んで表現できる児童を育てていくためには、今後本研究の手だてを受けた「まとめ・表現」の工夫を検討していく必要があります。

問い合わせ先 群馬県総合教育センター

担当係: 幼児教育センター 0270-26-9221(直通)

